

「第2次富士見町健康づくり計画（健康ふじみ21）」

中間評価報告

町では「第2次富士見町健康づくり計画（健康ふじみ21）」を平成24年度に策定し、10ヵ年計画で6つの分野でさまざまな施策を推進しています。昨年度、計画中間年を迎えたことから、町民の皆様に「健康・食育に関するアンケート」をお願いし、中間目標値達成状況等の確認・評価を行いました。この評価結果を基に、課題や最終（平成34年度）目標値等を見直し、今後、行政や関係者が取り組んでいくことと、町民の皆様に取り組んでいただきたい主要内容をお知らせします。家庭から、地域から、みんなで健康づくりを推進していきましょう。

基本理念

心も体もいきいきと 楽しく暮らせる 高原の富士見町

—— 町民が、いつまでも生きがいをもち幸せに暮らせるよう

健康寿命の延伸を目指します ——

<計画の重点目標>

- (1) 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底
- (2) 社会生活を営むために必要な機能の維持・向上
- (3) 健康を支え、守るための社会環境の整備



<中間評価と今後の取り組み>

健康管理

☆現状と課題

- ・メタボリックシンドロームの認知度が低下しています。
- ・適正体重を知っている人の割合が減少しています。

☆健康づくりを支える関係者が取り組むこと

- ・健康教室や出前講座の開催等、健康管理に関する意識の向上や健康づくりの実践者の増加につながる取り組みを推進します。

☆町民の皆さんに取り組んでいただきたいこと

- ・健康について知識や関心を持ち、健診（検診）を受診しましょう。
- ・自分の健康状態を把握し、生活習慣を整えましょう。

栄養・食生活

☆現状と課題

- ・朝食を欠食している子ども（15～19歳）が増加しています。
- ・20歳以上で、朝食を欠食する人がいます。

☆健康づくりを支える関係者が取り組むこと

- ・町広報等で朝食の大切さを啓発します。
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」を啓発します。

☆町民の皆さんに取り組んでいただきたいこと

- ・規則正しい生活を心がけ、必ず朝食を摂りましょう。

■メタボリックシンドロームを知っている人の割合（20歳以上）

策定時値	中間目標値	中間現状値（H29年）	最終目標（H34年）
74.2%	80%	72.3%	80%

■適正体重を知っている人の割合（20歳以上）

策定時値	中間目標値	中間現状値（H29年）	最終目標（H34年）
74.2%	75%	67.5%	75%

■子どものもの朝食欠食の割合（15～19歳）

策定時値	中間目標値	中間現状値（H29年）	最終目標（H34年）
2.4%	0%	10.2%	0%

■朝食を欠食する人の割合（20歳以上）

策定時値	中間目標値	中間現状値（H29年）	最終目標（H34年）
6.2%	減少	6.7%	減少

運動（身体活動・運動習慣）

☆現状と課題

- ・20～64歳の女性で運動習慣のある割合が低くなっています。
- ・からだを使って遊ぶ子ども（年中児）が減少しています。

☆健康づくりを支える関係者が取り組むこと

- ・子どもの頃から、体をつかった遊びをするよう取り組みます。
- ・地域と連携して、日常生活の中でできる運動を啓発します。

☆町民の皆さんに取り組んでいただきたいこと

- ・幼少期は体を使った遊びをさせましょう。
- ・日常生活の中で、体を動かすことを意識しましょう。

■運動習慣のある人の割合（女性 20～64歳）

策定時値	中間目標値	中間現状値 (H29年)	最終目標 (H34年)
27.8%	現状から10%増	15.9%	19%

■からだを動かす遊びをする子どもの割合（年中児）

策定時値	中間目標値	中間現状値 (H29年)	最終目標 (H34年)
89.2%	95%	83.6%	95%

たばこ・アルコール

☆現状と課題

- ・喫煙率は男性で増加、女性で減少しています。
- ・飲酒の適量を知っている割合が減少しています。

☆健康づくりを支える関係者が取り組むこと

- ・飲酒・喫煙が健康に及ぼす影響についての知識を普及します。
- ・飲酒の適正量についての正しい情報を周知し、飲酒が生活習慣病につながらないように取り組みます。

☆町民の皆さんに取り組んでいただきたいこと

- ・喫煙はマナーを守り、量を減らしましょう。
- ・適正な飲酒量を守りましょう。

■喫煙率（20歳以上 上段:男性 下段:女性）

策定時値	中間目標値	中間現状値 (H29年)	最終目標 (H34年)
21.0%	15%	25.6%	20%
6.9%	4.7%	5.0%	4%

■飲酒の適量を知っている割合（20歳以上）

策定時値	中間目標値	中間現状値 (H29年)	最終目標 (H34年)
35.6%	増加	32.3%	増加

歯の健康

☆現状と課題

- ・う歯のない3歳児、小学生の割合は増加しているものの、目標には達していません。

☆健康づくりを支える関係者が取り組むこと

- ・乳幼児のう歯予防対策を推進します。
- ・小学生のブラッシング指導を充実します。
- ・う歯や歯周疾患とその予防について、正しい知識を普及します。

☆町民の皆さんに取り組んでいただきたいこと

- ・小学校高学年までは、大人がブラッシングや仕上げ磨きをしましょう。
- ・食後の歯磨きを徹底しましょう。

■う歯のない人の割合 (上段:3歳児 下段:小学生)

策定時値	中間目標値	中間現状値 (H29年)	最終目標 (H34年)
82.1%	86%	85.1%	90%
42.3%	48%	45.9%	55%

心の健康

☆現状と課題

- ・子育て中の親の相談相手がいる人の割合が減少しています。
- ・20歳以上の女性でストレスがあると感じる割合が増加しています。

☆健康づくりを支える関係者が取り組むこと

- ・相談体制を充実します。
- ・ストレス解消法や睡眠・休養の大切さについて普及啓発します。

☆町民の皆さんに取り組んでいただきたいこと

- ・自分の心の健康に関心を持ちましょう。
- ・楽しみ・生きがいを持つようにしましょう。

■相談相手がいる人の割合（子育て中の親）

策定時値	中間目標値	中間現状値 (H29年)	最終目標 (H34年)
96.7%	100%	91.8%	100%

■ストレスがあると感じる人の割合（女性 20歳以上）

策定時値	中間目標値	中間現状値 (H29年)	最終目標 (H34年)
64.1%	減少	72.8%	減少

< 問い合わせ先 >

住民福祉課 保健予防係 ☎62-9134